

令和4年度も高野でmeemoをします

令和2年度からスマートフォンを使った住民同士の送迎の実証実験を高野地区で行ってきましたが、アプリの操作性や見やすさも改良し、スマホアプリを用いた住民同士の送迎の仕組みを確立することができました。

また、高野地区からは、meemo継続実施の要望書を市に提出していただき、市とオムロン・ソーシアルソリューションズ、日本交通とで協議を行い、令和4年度も継続して実施することを決定しました。

4月から、あらためて各地域で説明会をさせていただき、6月から運用を開始したいと考えています。

実証実験で大きな成果



令和3年度の実証実験では、計86名の方にご参加いただき、城南会館でのイベントや通院、美容院での利用など、さまざまな用途でご利用いただきました。3ヶ月の短い期間でしたが、いろんな世代での交流も生まれ、お互いさまの実現、meemoの利用拡大の一步を踏み出すことができました。



令和3年度の実証実験の結果（まとめ）

①会員数

- ・ドライバ29名、利用者57名の計86名
- ・利用者数は、令和2年度に比べ19名増加
（要因：高齢者に加え、ママさん世代に多数ご参加いただいた）

	合計	ドライバ	利用者
令和3年度	86	29	57
令和2年度	59	21	38
令和2年度年比	+27	+8	+19

②住民送迎実績

- ・10月はアプリの不具合もあり、送迎依頼回数が低迷（11月には改善）
- ・マッチング率87%を達成
（要因：令和2年度に比べ、アプリの着信音や通知の改善が大きく貢献）

	10月	11月	12月	計
送迎依頼回数（回）	19	52	50	121
住民送迎成立回数（回）	15	45	45	105
成立（マッチング）率（%）	79	87	90	87
1日あたりの平均送迎回数	0.9	2.6	2.8	2.1

【トピックス】

- ・最高齢92歳（自分でスマホから送迎依頼をし、目的地まで移動）
- ・アプリ画面を使いやすいように改良したため、1人で操作できた方が大半